

### 蛍蓼(ほたるかずら)

ムラサキ科ムラサキ属の多年草。和名の由来は緑の中に鮮やかな瑠璃色の花が咲く様子をホタルに例えたことから。四月頃、墓地奥の緑地にて撮影しました。



さて、写真は四月の終わり頃に墓地にて撮影したお花です。これらの花は的場さんというおじさんが世話をしてくれています。なにしろ住職は植物を育てるのが苦手なものです。



から大変助かってます。的場さんはだいたい週に三回来てくれます。お墓参りの時に見かけた人もあるでしょう。もう還暦を過ぎましたが、ロードバイクに乗って頭にバンドナなんかを巻いたハデなおじさんです。見かけによらず植物の知識(特に山野草)は豊富ですから、何か分からないことがあればたずねてみると思いますよ。六月に咲いていた紫陽花も終わり、今は墓地のお花は少ないです。アガパンサスくらいでしょうか。これからユリが咲くと思うのですが。

### シャガ

アヤメ科アヤメ属の多年草。学名「Iris japonica」。japonicaは「日本の」という意味であるが中国原産の帰化植物。



5月頃、墓地奥の緑地にて撮影

子供が生まれてからというものは、住職の生活は一変しました。毎日、子育て中心の生活を送っております。食事、お風呂、オムツ交換。どれも最初はぎこちなくやっておりましたが、ずいぶんと馴れましたよ。とはいえやはりたのしいのは妻の存在ですが。しかし赤ちゃんというのは、エネルギーのたまりのようですね。生きることには一生懸命で一秒たりとも手抜きしません。まだ動物的なのです。私も同じように、ただ一生懸命に生きることができれば良いのですが、

余計なことばかり考えて生きている自分を知らされます。赤ちゃんから学ぶことは数限りなく、世の中を見る目も変わったように思います。報道で、子供が犠牲になった事件を知ると、胸がしめつけられるような気持ちになります。胸がしめつけられるような気持ちにはなりません。もちろん「気の毒に」とは思っていたのですが、どこか他人事のような感覚であったと今は思います。やはり、簡単に「人の気持ちがかかった」と言うのは慎むべきなのでしょう。お釈迦様は、「絶対

# 善称寺だより

発行元 善称寺  
本町五丁目三十二  
422-0473

## 善称寺 こんなお寺です

和歌山市街の中心部でありながら、閑静な住宅街の中に位置し、静かな環境でゆっくりとお参りしていただける、ちいさなお寺です。境内の墓地は、いつでも清潔であることを心がけ、そこに眠る方々に想いをよせて大切にお守りしております。

善称寺は永正15年(西暦1518年)、浄土真宗本願寺派の寺として創建されました。空襲で本堂が焼失した時期もありましたが、檀家さまのご尽力のもと立派に再建されました。現住職は23代目です。歴史あるお寺をお預かりする責任を痛感しつつ、いつでもみなさまに広く開かれた、身近な場所としてのお寺づくりを目指しています。



### お墓のことでお悩みの方へ

- お墓を建てても後継ぎがない
- 無縁墓にならないように
- 子供に負担をかけたくない
- 夫婦ふたりのお墓がほしい
- 合同のお墓には抵抗がある
- 墓じまいを考えている
- 元気なうちにお墓を準備しておきたい
- お墓を引越したい

お墓の悩みは十人十色です。どのようなことでもご相談ください。一緒に解決方法を考えましょう。

宗派不問・管理費不要の永代供養墓

## ゆずり葉の碑



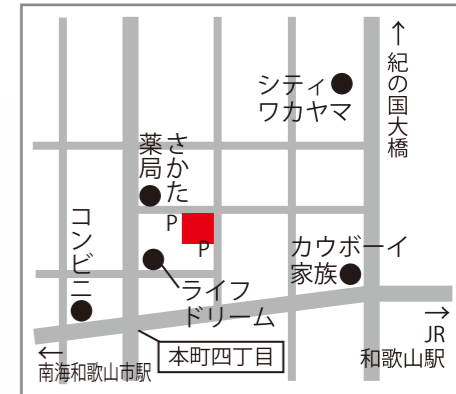
住職 宇治田 真宣

ぜひホームページをご覧ください  
料金の説明や申込者さまのお声を掲載中です

<http://zensho-ji.com> **ゆずり葉の碑** 検索

お問い合わせ・資料請求はこちら

和歌山市承認墓地 ぜんしょうじ  
宗教法人 **善称寺**  
☎073-422-0473



和歌山市本町5丁目32番地  
駐車場あり/寺務所火曜休み